

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	美術博物館	事業No.	309
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H1	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画	
				飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン	
法令・例規等			博物館法		
			飯田市美術博物館条例		
事業目的		対象	飯田市民及び下伊那郡住民		
		意図	「伊那谷の自然と文化」の特性と魅力を美術博物館で学び合う		

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>自然部門では、講演会1回と自然講座7回を伊那谷自然友の会との共催により開催し326人の参加がありました。</li> <li>人文部門では、文化講座をCATV放送も含め10回開催し199人の参加がありました。また、古文書に関する2つの講座をそれぞれ11回開催し延374人が受講しました。</li> <li>美術部門では、春草講座や展示関連講演会など4回を開催し116人が参加しました。</li> <li>子ども美術学校には延432人が参加し思いの作品を作製、作品展を開催しました。</li> <li>美博まつりはコロナ禍の中、分散開催とし14のワークショップに1,038人が参加しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然部門教育普及</li> <li>人文部門教育普及</li> <li>美術部門教育普及</li> <li>総合教育普及</li> <li>研究費助成</li> <li>専門研究員等</li> <li>その他の経費</li> </ul>	174	327	251	1,414	2,400	2,229

  

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	講座等開催数	回	93	185	105	175	160	172	160	67
	講座等参加者数	人	7,000	7,138	5,500	5,017	5,500	6,235	5,500	1,447
	美博まつり参加者数	人	2,000	1,988	2,000	1,508	1,000	1,283	1,000	1,038
	市民ギャラリー観覧者数	人	15,000	16,410	15,000	17,635	15,000	17,963	16,000	6,631

  

2年度決算(千円)	予算額		7,856	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		6,795	(そ) ふるさと基金繰入金 2,000千円						
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 美術博物館施設使用料 186千円						
		県支出金	0	(そ) 美術博物館講座受講者負担金 150千円						
		地方債	0	(そ) 諸収入 100千円						
その他		2,436								
一般財源		4,359								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	11	29	5,583	4,566	美術博物館教育普及・活動事業費
2	1	10	5	6	1	3	2,273	2,229	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の拡大により計画した講座等が人数制限や中止、延期となりました。</li> <li>感染症対策も含め、参加したくても出来ない方への対応も考えていく必要があります。</li> <li>学びを通じて地域の魅力を確認し地域への誇りに繋がる取り組みも必要です。</li> </ul>							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT技術等を活用した講師の招聘や講座等への参加など、多様な学びに対応する講座等の開催方法を検討します。</li> <li>講座やワークショップが「学び」の入口になるような企画を提案します。</li> <li>学習来館が地域の魅力や先人の偉業を知る機会となるよう小中学校と連携を深めます。</li> </ul>							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の魅力や先人の偉業に興味を持てる講座や子どもたちが気軽に訪れたいワークショップ等を提案します。</li> <li>展示と連動した講座の開催等により受講者の理解を深めます。</li> </ul>							